



塩浜学園学校運営協議会だより

市川市立塩浜学園
学校運営協議会
第 5 号
平成 31 年 2 月 19 日

～ 第 5 回 学校運営協議会開催 ～

《日時》 平成 31 年 2 月 16 日（土）15 時 00 分～ 《場所》 塩浜学前期校舎 図書室
《次第》 1 【活動報告】(1) 市川市の災害時対応 (2) 学園の取り組みについて①塩ふるゼミ発表会
②聖徳大学特別支援チームとの連携(3) はまっこくらぶ・はまっこサポート
について (4) 学園の PR 及び次年度入学予定状況
2 【協 議】(1) 塩浜学園リニューアルプラン・制服検討委員会要綱 (2) 学校関係者評価
(3) 次年度学校経営の方針

【活動報告】

(1) 市川市の災害時対応 《報 告》 水道が止まった際の飲料水は、妙典給水施設から給水車で運ぶ想定。交通事情により、給水車が来られない場合は、市災害対策本部が空路・海路・別の陸路からなど、状況に応じた対応を行う。今後の具体的な災害時の対応については、小学校区防災拠点協議会（自治会代表、塩浜学園、市地域防災課で組織）の中で検討していく。

(2) 学校の取り組みについて

①塩ふるゼミ発表会 《報 告》 11/17（土）オープンスクールで 8、9 年生が、他学年と保護者に学習成果を発表。審査の結果、代表の B チーム「自分たちで企画・運営する避難訓練」が、高校生の体験発表会（聖徳大学主催）に参加。参加高校の校長先生方から発表について素晴らしい評価を頂戴した。

②聖徳大学特別支援チームとの連携 《報 告》 聖徳大学児童学部教授が 2 回来校し、授業観察・保護者面談を行う。面談では、子育ての悩みに対して医療の見地から助言を行い成果が挙げられている。

(3) はまっこくらぶ・はまっこサポートについて

①活動実績報告 《報 告》 年間のイベントと参加者、ボランティアの人数報告。サマーキャンプは、新校舎工事のため宿泊を取りやめた。はまっこくらぶで「ちびっ子オリンピック」に初めて参加した。

②星を見る会 《報 告》 1/12（土）実施。あいにくの雨で生の星が見られなかったが、体育館で渡邊前校長先生から星座の話をスライドなどで説明していただいた後、おいしい豚汁をみんなで食べた。児童 12 名、ボランティア生徒と大人が約 20 名参加。

③第 4 回はまっこ・夢・大学 《報 告》 2/18（月）に依存症のメカニズムと対処法について講演会を開催予定。講師「ギャンブル依存症問題を考える会」代表：田中紀子氏。講演会終了後、塩浜学園に關係するボランティアとサポート活動の説明会を行う。

④ビーイングの次年度変更点（学校地域連携推進課） 《報 告》 来年度から「塩浜こども教室」の呼称になる。放課後、自宅に戻ってからの利用に加えて、事前申請しておいて直接立ち寄り利用することが可能になる。各家庭に案内文書を配布している。

(4) 学園の PR 及び次年度入学予定状況

①塩浜ドットコム 《報 告》 ハイタウン塩浜第二コミュニティ通信「塩浜ドットコム第 9 号」に塩浜学園新校舎の特集を掲載している。

②横断幕（学校地域連携推進課） 《報 告》 前期校舎校門脇に掲出しているコミュニティ・スクールの横断幕をバス通りの歩道橋に掲示するための申請準備をしている。

《意 見》 横断幕を歩道橋に付けるとすると小さいのではないか。大きいものにしたたり「塩浜学園」の表示を加えたりするなど工夫してほしい。行徳高校のフェンスに掲示をお願いすることも考えたい。
⇒ 市教育委員会で検討していく。

③広報活動 《報 告》 「広報いちかわ」新年号に塩浜学園の見開き特集掲載。「学校案内パンフレット」学校説明会参加者と行徳地区 11 小学校の 5、6 年生、塩浜幼稚園、塩浜保育園に配布。「視察受入れ」今年度 14 件、計 108 名が、全国各地から学園の教育について視察に来校。これら PR 活動の結果、2 月 15 日現在の入学予定数は、新 1 年生 29 名、新 7 年生は、塩浜学園からの進級も含めて 79 名と増加傾向にある。

《意 見》 入学生の増加には、スクールバス導入が効果的。地域として市に相談していきたい。

【協議】

(1) 学園リニューアルプラン (検討中であり、決定したことはありません)

検討事項①制服検討委員会「要綱」について

《提案》 「要綱」について、制服検討委員会を管理職、生徒指導主事、養護教諭2名、委員募集に応じた保護者の代表7名により組織する。(第1回を2月19日に予定) 制服業者から提案された制服・標準服使用のメリット・デメリットと合わせて保護者アンケートの項目、児童生徒アンケート、教職員アンケートの項目や実施方法などについて意見交換する。その結果「①前期課程への制服もしくは標準服の導入」「②後期課程の制服の変更(リニューアル)」などを検討事項として制服検討委員会から学校運営協議会に提出し、そこでの協議・承認を得て校長が決定する。

検討事項②学期制

《提案》 現行のプラン1は、通知表を前期1回・後期1回の2回渡す2学期制としている。これをプラン2のように3学期制の学期ごと、年間3回渡すことにして、子ども達に評価を返す回数を増やすことで教育効果を高める。また、9年生の高校入試に使用する調査書内申点を出す時期と2学期末評価が同調できる。しかし、通知表を3回作成することは教職員の多忙化を増長するため、その対策としてプラン3のように技能教科の評価を2学期制のままとすることや所見の記載を年1回にし、他は保護者面談に代えることなどを検討していく。

検討事項③式典(卒業式・前期課程修了式)

《提案》 9年生の卒業式は、これまでどおり実施するが、6年生の前期課程修了式を簡素化し、他学年と一緒に修了式のときに修了証書授与を行うなど、他県の義務教育学校でも多く行われている形態に近づけることを検討する。

検討事項④潮香祭実施形態

《提案》 一体型校舎では、体育館がひとつになる。そのため現行のように、午前中の音楽発表会を9学年一緒に行い午後のプログラムをふたつの体育館で同時展開することができなくなる。そのため、午後の使い方をプラン1「9学年一緒の芸術鑑賞会」、プラン2「文化発表会」、プラン3「午後音楽発表会」、プラン4「午前中の半日で潮香祭を終える」が、選択肢として出ている。

《協議内容》 制服の変更は大事なことであり、委員以外の保護者からもアンケートの他に意見を聞く機会を設けても良いのではないか。制服検討委員会「要綱」について、「保護者の代表は関係者に制服関連企業に勤務する者がいないこと」及び「保護者の代表が制服関連企業に携わることになった場合には保護者の代表を辞退する」という趣旨の文を要綱に加えて承認する。

(2) 学校関係者評価

※学校評価アンケート結果について、学校運営協議会で話し合った内容を後日配付します。

(3) 次年度学校経営の方針

《提案》 ①小中一貫教育、②コミュニティ・スクール。③小規模校によるきめ細かな教育 以上3点について4つのグループ別に意見交換を行い、方向性を出す。

《協議内容》 意見交換を通して方向性をまとめ、全体で共有した。

- ①小中一貫教育「タテ(1から9学年)とヨコ(地域・社会)の糸教育」「清掃、学習、行事、交流をもっと」「子どもの力を生かして伸びる学校」「9年間、小規模校の強みを最大限に生かす」
- ②コミュニティ・スクール「子どもを真ん中に、学校、PTA、地域の活動で同心円状に囲む」「連携推進⇒地域への理解⇒今やっていることをもっと深めていく⇒PRを!」「地域の力で伸びる学校」「地域一体化“むら”づくり」
- ③小規模校によるきめ細かな教育「子どもに寄り添う、体験、特色をもっとだす」「多くの目を向けて伸びる学校」「きめ細かい教育相談、特別支援の充実、学びの記録(1~9年カルテ)」

【次回開催予定】平成31年4月20日(土)15:00~ 塩浜学園前期校舎 ※授業参観後に会議実施
〈主な議題〉 学校経営の方針 教職員の異動 年間予定 新校舎工事・引っ越し計画
学園リニューアルプラン はまっこくらぶ・はまっこサポート

学校運営協議会は、保護者や地域住民の方々の方々の傍聴が可能です。傍聴される場合は、協議会当日、開始時刻の10分前までに会場へ直接お越しください。